

応急入院届

項目名	記入上の留意事項
<input type="checkbox"/> 内 年月日 病院名・所在地 管理者名	<p>精神保健指定医の診察に基づいて記載してください。但し法第 34 条による移送が行われた場合はこの欄に記載する必要はありません。</p> <p>届出年月日を記載してください。</p> <p>印は「管理者である旨の刻印」または「管理者の個人名印」「管理者の個人名印」を押してください。「病院の印」のみでは不可となります。 印は病院の印ではなく、院長印を押印してください。</p>
応急入院者	<p>生年月日のみでなく、年齢も必ず記入してください。</p>
依頼をした者の氏名及び入院者との関係	<p>応急入院を依頼した者の氏名及び入院者との関係を記載してください。</p>
入院年月日	<p>入院した時刻も記載してください。</p>
法第 34 条による移送の有無	<p>どちらかを○で囲んでください。</p>
病名	<p>入院時点での病名をできるだけ ICD 分類で記載してください。神経症、思春期危機、性同一性障害などは応急入院の病名として不適切と考えられるため、適切な精神疾患名を記載してください。</p>
応急入院の必要性	<p>患者自身の病気に対する理解の程度を含め任意入院が行われる状態にないと判断した理由について記載してください。特に、①精神科応急入院を必要とする精神科症状の有無 ②病識の有無 ③同意の有無及び同意能力の有無の3点については必ず記述してください。</p>
病状又は状態像の概要	<p>応急入院が必要と判断された病状又は状態像の概要について記載してください。</p>
応急入院を採った理由	<p>保護者の同意を得ることができなかった理由を含め応急入院を採った理由について記載してください。</p>
入院を必要と認めた精神保健指定医氏名	<p>精神保健指定医自身が署名してください。</p>